

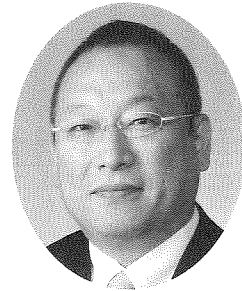


発行所
愛媛県立今治南高等学校
越南会
印刷所 (株)原田印刷社

越南会だより

第三号の発刊にあたり

越南会会長 山本 敏明 (南31回卒)



コロナ禍が少しずつ改善されてきております。越南会の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のことと思います。日頃から、母校並びに越南会の運営と活動に對しまして格別のご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年度は、コロナ感染防止、会員の皆様の安全と安心を最優先に考え、常任理事会(六月)・総会(七月)を中止としました。今回の「越南会だより」等をもちまして、ご報告とさせていただきます。ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。後輩たちは元気に活動しています。三月の卒業式は規模を縮小しましたが、二・四名の卒業生が各人の目標・夢に向かって飛び立ち、新たに同窓会の一員に加わ

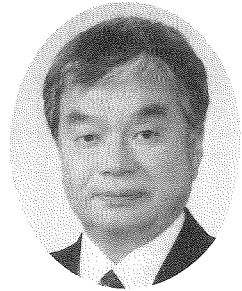
りました。また、四月には、元気で意欲にあふれる一九七名の新入生を迎え入れました。

さて、越南会が今後取り組んでいくべき課題の一つに、「ヒラドツツジ」の生け垣をどうするかということがあります。

南高のシンボルといえば、時計台とヒラドツツジです。ところが、そのヒラドツツジが老樹になって枯れたり、水路を埋設したために水分が減ったりしたため、修復が困難な箇所ができています。昨年度に新たな植栽をするなどしましたが、思うように成長しませんでした。今後の維持管理の在り方や在校生の減少による会計の縮小など、状況を見極めつつ、ヒラドツツジの生け垣を維持するか、それとも別の整備方法を考えるか、抜本的に考えることを含めて、将来のために模索したいと思ひます。皆様からご意見をお寄せくださるよう、今後とも、ご支援・ご協力をお願いいたします。

ウィズコロナ・アフターコロナ

校長 勝田 毅



越南会の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動に御理解と様々な御支援を賜りまして、心から感謝申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、四月八日の入学式以降、四月二十日からの臨時休業、五月二十五日からの段階的全面再開など、学校にとっては厳しい状況が続きました。この間、生徒たちは通常とは大きく異なる学校生活を送ることとなりました。部活動も休止状態が続きました。甲子園やインターハイなどを目指していた気持ちとどう向き合えばいいのか生徒たちを悩ませてしまいました。

さて、昨年度の卒業式を行った頃、京都大学付属図書館は、ツイッターに妖怪

アマビエの資料を掲載し、妖怪アマビエが広く知られるようになりました。私たち人類は、これまで様々なウイルスと共存してきました。ほとんどの人がウイルスに対する抗体を持ち感染しても発症しなくなるのも人類とウイルスとの共存の一つの方法です。アマビエのような妖怪を想像し感染症への警戒心を高めていくのもその方法だったのでないでしょうか。



『江戸時代の瓦版に描かれた妖怪アマビエ』(京都大学付属図書館所蔵) 部分

歴史を振り返ると、人類は何度もパンデミック(世界的大流行)を経験しています。十四世紀にヨーロッパで流行したペストや二十世紀初めに世界中で流行したインフルエンザウイルス

によるスペイン風邪などです。ペストは半世紀にわたって流行しましたが、イタリヤを中心に起きたルネサンスに象徴されるように、ペスト前後で社会は大きく変貌したといわれています。

本校では昨年の末頃からタブレット七十台の導入を計画し、PTAの協力を得て今年度当初からその運用を開始することができました。そのおかげで臨時休業中も十分とは言えませんが、一部では遠隔授業を進めることができました。さらに、学校再開後は、想定よりもタブレットの活用が活発になったように思います。ルネサンスとは比べものにはなりません。学校も授業だけでなく、様々な教育活動が大きく変貌するのではないかと思います。また、これを機に変わっていかねばならないとも考えています。

関西支部の絆

関西支部幹事長 石川 正 (南13回卒)



越南会会員の皆様方には御健勝にて御活躍の事と存じますが、皆様お変わりございませんでしょうか。世界中に猛威を振るっている新型コロナウイルスもまだまだ予断を許せません。今回全国的に緊急事態宣言解除となり少し明るいニュースですが、自粛管理でお身体を大切にお過ごしください。

愛媛県でも感染対策が「感染縮小期」に移行したとの事ですが、三密回避を徹底する様心掛けてください。後輩諸君も全国的に休校・時短等で文武両道が非常に大変な事と察しますが自分の為、人様の為にも気を緩めず頑張ってください。会員の方々も全国で御活躍ですが、皆様方が御無事であることを念じて

います。

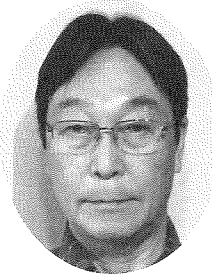
関西支部も観桜会、役員会も中止で、定かな情報ではないのですが、我々の周囲の方々は皆さん御無事の様です。関西支部は十数年前に吉田元会長や沢山の方々の御尽力で設立されその後平成二十七年十四名で再スタートしました。

山本会長には関西支部総会に、会長就任以来毎年御臨席賜り、令和初の昨年は役員の方々にも遠路御出席を頂き、支部会員も三十名と初期の参加目標をクリアしました。これも第九回卒業の方が同期の方々のお誘いにお力添え頂いた賜物と感謝致しています。三十数年振りにお会いされた方も居られ、次回は案内欲しいと大盛会でした。岡山在住の方からも関西支部への参加を希望されていますので次回お会いするのが楽しみです。また、南高校の校歌作詞者山本美恵子(安部)様は関西在住なので御出席、交流もさせて頂いています。年間活動としましては、支部総会、役員会、観桜会

近畿愛媛県人会の新年会、総会、同窓生主催の俳優展、同窓生主演の観劇、同輩の全国写真展、県観光物産協会の催事、後輩達の全国大会出場・FC今治・FC今治レディース等の近畿圏での応援等々です。最後に、母校、越南会の今後の発展と在校生・同窓生皆様方の御健康と栄栄を祈念致します。

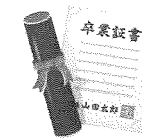
コロナ禍で思う事

関東支部長 豊島寛和 (南22回卒)



今年は春から新型コロナウイルスの感染拡大を受け、わたしたちの生活も一変してしまいました。学校は休校、外出の自粛により、自宅学習やテレワークの生活を経験された方も多くいでしょう。東京でもほとんどの店舗が休業を余儀なくされました。浅草も普段は多数の外国の方で賑わっ

越南会では、平成29年度から、70歳を迎える同窓生を卒業証書授与式に招待する取組をしています。



※今年度の卒業証書授与式は、令和三年三月一日(月)で、昭和四十四年卒(南20回)の学年の方をご招待する予定です。

後の不安は消えませんが、三密を避けながら新しい生活の在り方が問われるこの頃です。

さて、越南会関東支部の親睦会は昨年一〇月十二日に開催を予定していましたが、運悪く当日は台風十九号が東京を直撃するという予報があり、止むを得ず中止といたしました。

今年も十月に開催予定でしたが、コロナウイルスがいつ収束するか不明であることから、今年も中止致します。来年こそ、安全で安心な親睦会を開催し、皆様にお会いできることを楽しみにしております。



コロナに負けない

生徒会長

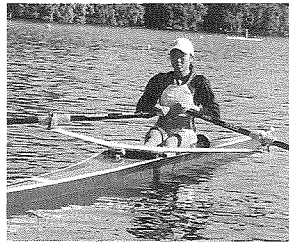
三年六組 中原 啓輔

世界中に驚異的に拡大した新型コロナウイルス感染症により、人類は未曾有の被害を今も受けています。感染者は肺炎になるだけでなく、差別を受け、二重の苦しみを味わったということが報道され、感染していない人々も自粛になり仕事ができない、学校に行けない状態が続く、家で過ごすことしかできませんでした。本校も年度末に休校となり、しばらく学校で学ぶことができない状態でした。ようやく新学期になったものの、二週間で再び休校となり、五月に分散登校が始まり五月末にやつとの思いで再開することができました。今、休校中の遅れを取り戻すべく、皆が一生懸命に勉強に取り組んでいます。部活動も、大会の中止が相次ぎ、三年生にとっては活躍の場が制限され、気持ちの整理がなかなかつかなかった人も多いと思います。

生徒会長として、今後私は、クラスマッチや運動会を生徒一丸となって取り組めるよう、準備に気合を入れて頑張っていきたいです。このような状況だからこそ、私たちが持つている若さとエネルギーをぶつけて、今まで以上の盛り上がりがあるものとしていきたいです。

ボート部

三年三組 越智 楽々渚



ボート部は毎年全国大会に出場し、結果を残すことを目標に日々練習に励んでいます。全国を目指すには、練習は楽ではなく、しんどい時もありました。やめたくなかった時や頑張っても上手くいかない時には、仲間と支え合い切磋琢磨し合ってきました。私は、二年間ボート部で活動してきたことで、物事を前向きにとらえ、自分で限界を決めなくなり、大きく成長できた実感しています。

今年度最後の大会が増える中、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、様々な大会が中止になりとても悔しい思いをしました。しかし、私達が積み上げてきたものは、

大会がなくなつたから、全て無駄になるといつた簡単なものではなく、今後の生活の中で立ち止まった時に必ず糧になるものだと思います。ボート部を引退しても今まで大切に生きてきた縦と横のつながりはこの先もずっと続いていくと信じられる仲間ができました。後輩にはそんなつながりと限られた時間を大切に、私達よりも結果を残し成長できるように頑張ってもらいたいです。

吹奏楽部
三年二組 重見 太一

突然、休校になった。主要な大会は軒並み中止となり、定期演奏会に全力を注ぐと話していた矢先のことだった。もちろん登校が許されな以上、部活動ができるはずもなく時間だけがいたずらに過ぎていった。

しかし、このままではだめだと部長・副部長を中心にSNSを使い、演奏会で使用するTシャツのデザインの決定や、マーチング、演奏の曲目を投票するなど着実に計画を練っていた。

それでも現実是非情で、感染の広がりが収まらず演奏会は中止となった。なぜ中止となつたのか。頭ではわかっていても、心の底では納得し

きていない自分がいた。皆同じ気持ちだった。ところが、各役員や諸先生方の尽力で、小規模ながら六月に、引退コンサートを開催することが決定した。

入部して早二年と半年、うれしかったこと悲しかったこと、書ききれないほど色々なことがあつた。時には本気でぶつかり合うこともあつた。しかしそれも、本当に仲が良かったからこそできたことだつたのだと今では思う。

部員の皆と演奏する中で、それぞれの役割を担い、互いに支え合いながら一つの音楽を作り上げる喜びや一体感、努力し続けることの大切さを知ることができて本当に良かった！皆と一緒に演奏できてよかった！いろいろな方々の協力で実現した真正正銘、最後の晴れ舞台。一分一秒を噛み締めて、仲間とともに一生忘れないように最高の思い出にしたいと思う。

| 部活動報告 | | 四国大会 | |
|-------|---------------|--------------------|-----|
| ボート部 | 舵手付きクオドルプル | 正岡・日野・渡邊・大松・中澤・宇都宮 | 優勝 |
| | ダブルスカル | 越智・横井 | 優勝 |
| | シングルスカル | 三田 | 3位 |
| 卓球部 | ダブルスカル | 山内・阿波井 | 準優勝 |
| 空手道部 | 個人組手 | 矢野 | 出場 |
| | 団体組手 | 矢野・安陪・加藤 | 3位 |
| | 団体形 | 矢野・安陪・加藤 | 3位 |
| | 個人組手59kg | ベスト8 | |
| 弓道部 | 個人 | 寺本 | 出場 |
| 水泳部 | 自由形200メートル | 井原 | 出場 |
| | 平泳ぎ200メートル | 橋田 | 出場 |
| | 個人400メートルメドレー | 橋田 | 出場 |
| 棋道部 | 個人戦 | 谷岡 | 出場 |

| 全国大会 | | | |
|------|---------------|----------------|-------|
| ボート部 | 舵手付きクオドルプル | 正岡・日野・渡邊・大松・中澤 | 出場権獲得 |
| | ダブルスカル | 越智・横井 | 出場権獲得 |
| | シングルスカル | 山内・阿波井 | 出場権獲得 |
| 卓球部 | ダブルスカル | 山内・阿波井 | 出場権獲得 |
| 空手道部 | 個人組手 | 矢野 | 出場 |
| | 団体組手 | 矢野・安陪・加藤 | 3位 |
| | 団体形 | 矢野・安陪・加藤 | 3位 |
| | 個人組手59kg | ベスト8 | |
| 弓道部 | 個人 | 寺本 | 出場 |
| 水泳部 | 自由形200メートル | 井原 | 出場 |
| | 平泳ぎ200メートル | 橋田 | 出場 |
| | 個人400メートルメドレー | 橋田 | 出場 |
| 棋道部 | 個人戦 | 谷岡 | 出場 |

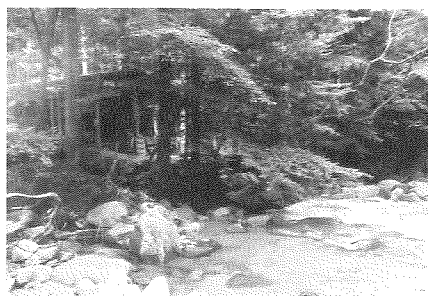
※3月開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染対策のため中止

恩師をたずねて No.1

青野 睦夫さん
(南21回卒)

(H24年3月、今治南高校
で退職・美術科)

今治市玉川町鈍川から車で更に二十分ほど山へ走るとそこは桃源郷。今の季節は一面の緑と川のせせらぎに包まれる檜原地区。週末は、ここ檜原のアトリエで創作活動をされています。



河野美術館等で、随時作品を展示されています。



令和元年度 越南会会計 決算報告

(単位：円)

| | | | | | |
|------|-----------|------|-----------|------|-----------|
| 収入総額 | 5,634,659 | 支出総額 | 2,680,841 | 差引残額 | 2,953,818 |
|------|-----------|------|-----------|------|-----------|

(次年度へ繰越)

収入

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差引残額 | 備考 |
|--------|-----------|-----------|----------|----------------------|
| 前年度繰越金 | 2,565,170 | 2,565,170 | 0 | 平成30年度より繰越 |
| 入会金 | 2,250,000 | 2,240,000 | △10,000 | 令和元年度卒業生224名×10,000円 |
| 維持会費 | 1,000,000 | 824,824 | △175,176 | |
| 雑収入 | 1,830 | 4,665 | 2,835 | 普通預金利息、越南会名簿売り上げ |
| 合計 | 5,817,000 | 5,634,659 | △182,341 | |

支出

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差引残額 | 備考 |
|---------|-----------|-----------|-----------|--------------------------------|
| 入会記念品費 | 320,000 | 274,991 | 45,009 | 令和元年度卒業生入会記念品(卒業証書用ファイル、図書カード) |
| 通信費 | 400,000 | 263,739 | 136,261 | 総会等各会の案内 |
| 事務費 | 50,000 | 15,444 | 34,556 | 事務用品、消耗品 |
| 印刷費 | 200,000 | 86,417 | 113,583 | 各会案内状、会報印刷 |
| 人件費 | 720,000 | 720,000 | 0 | |
| 旅費 | 300,000 | 48,740 | 251,260 | 支部への旅費 |
| 母校後援費 | 1,500,000 | 405,000 | 1,095,000 | 全国・四国大会出場部へ補助 |
| 支部育成費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 関東・関西支部へ |
| 慶弔費 | 150,000 | 59,520 | 90,480 | 慶弔異動教職員饗別等 |
| 雑費 | 150,000 | 106,990 | 43,010 | 高校野球新聞広告掲載料、会議用諸経費 |
| 周年事業積立金 | 500,000 | 500,000 | 0 | 平成28年度より積立 |
| 予備費 | 1,327,000 | 0 | 1,327,000 | |
| 合計 | 5,817,000 | 2,680,841 | 3,136,159 | |

☆ 周年事業積立金

| | |
|---------|-----------|
| 周年事業積立金 | 2,000,024 |
|---------|-----------|

維持会費についてお願い

毎年、維持会費納入に御協力をいただきありがとうございます。皆様からの維持会費を、同窓会活動、後輩達の後援費等に活用させていただいております。ひとりでも多くの御協力を待っています。

1□ 2,000円から

(振込は郵便局で)

振込先

徳島 0169012175215
愛媛県立今治南高等学校 越南会

編集後記

越南会だより第3号を発行いたします。□□ナ禍という厳しい現実に直面しています。同時に色々な形でのつながりを確認する時でもあったのではないのでしょうか。越南会もでしょうか。これからの将来を見据えて工夫し、そして協力し合って先に進んでいければと思います。

発行にあたり、執筆等多くの皆様に御協力をいただき大変な助けをいただきました。お礼を申し上げます。

越南会だより編集委員

西村 裕佳(南37回卒)
吉村 尚子(南38回卒)
菅 康夫(南38回卒)